

仙台市議会のご案内

代表質疑
12月10日(休)午後1時

一般質問
12月11日(金)午後2時ころ

一般質問(一問一答方式)
12月14日(月)午後1時半ころ




高見のり子




高村直也



庄司あかり



すげの直子
常任委員会



嵯峨サダ子
常任委員会



ふるくぼ和子
常任委員会

「第3波」を抑え込む

第4回定例会は12月3日から18日まで。コロナ感染「第3波」をいかに抑え込むかをはじめ、課題が山積です。日本共産党の6議員は、本会議(代表質疑、一般

質問)、各常任委員会で質疑します。ぜひ、傍聴にお越しください。生中継は、仙台市議会のホームページで(スマートフォン可)。

裏面を
ごらん
ください。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">代表質疑</p>	<p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">12/10</p> <p>(木) 午後1時</p> <p>高見のり子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○コロナ最前線の医療機関へ減収補てんと慰労金 ○高齢者施設のすみやかな PCR 検査実施 ○ひとり親世帯などに食糧支援、暖房費補助 ○「仙台市基本計画」。少人数学級、子ども医療費、パートナーシップ制度 ○3 病院（県立がんセンター、東北労災病院、仙台赤十字病院）の移転統合は中止を ○女川原発再稼働に仙台市民は、同意していない
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">一般質問</p>	<p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">12/11</p> <p>(金) 午後2時ころ</p> <p>高村直也</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者施設のコロナ感染防止策および支援 ○介護者が感染した場合の一時受け入れ施設の確保 ○コロナ禍における視覚障害者への支援 ○気候危機対策～森林の多面的な機能に注目 ○街路樹などの廃材を生かしたウッドチップ活用 ○ペレットストーブへの補助 ○建築物への木材利用
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">一般質問</p>	<p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">12/14</p> <p>(月) 午後1時半ころ 一問一答方式</p> <p>庄司あかり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○復興住宅と市営住宅の家賃制度一本化は、値上げにならない減免制度を ○災害危険区域の治安、排水対策を市の責任で ○現地再建地区での定住人口維持の取り組み ○大震災の記憶継承は、人材確保が不可欠 ○災害に備え、これまでの被災者支援制度をスタンダードメニューに ○り災証明は、被害の実態にあう速やかな認定を

今議会には、コロナ感染対策として、自宅療養者に食料品や日用品を届ける生活支援、感染対策仕様車の購入費など合計 1 億円。あまりに少なすぎます。PCR 検査の拡充など感染抑制の課題は山積し、同時に経済や暮らし支援は切実さを増しています。日本共産党は、市民の願いを取りあげ、予算の抜本的拡充を求めます。

村井知事は、県立がんセンター、東北労災病院、仙台赤十字病院の 3 病院を移転、統合しようとしています。地域住民からは反対の声がいつせいにあがっています。女川原発 2 号機の再稼働について、仙台市民の多くは、同意していません。日本共産党は、郡市長に対し、市民とともに知事に強力に働きかけるよう求めます。